



# 四季彩

2019年6月27日(木)  
NO.4 自立・夢・挑戦

## トライやる・ウィーク大成功

2年生は、6月3日(月)～6月7日(金)までの5日間、学校を離れトライやるウィークに行ってきました。今回のトライやるでは、1日事業所も含め、83もの事業所にお世話になりました。本当にありがとうございました。

各事業所からは、「挨拶や受け答えなどハキハキとできていて中学生らしく素敵でした。」「指示を良く聞き、仕事の意味を理解したうえで作業に取り組んでくれました。」「積極的に作業に取り組んで、店側としても助かる場面がありました。」など多くのお褒めの言葉をいただきました。

これは、しっかりと目的を持ってトライやるウィークに臨めた証拠だと思います。トライやるで得た経験を今後の中学校生活にも活かし、将来の夢や目標の実現に挑戦していきましょう。



消防署の訓練



絵本の読み聞かせ



バスの整備



工務店での作業



スーパーでの商品整理



健志堂での施術体験

トライやる終了後、事業所へのご礼状を作成したり、文集の作成にも取りかかっています。7月5日(金)の13:30時からのトライ発表会では、事業所での体験について工夫を凝らして発表いたします。平日ではございますが、ご参加いただき、生徒の活動報告をぜひお聞きください。

## 修学旅行に行ってきました

3年生は、6月8日(土)から6月10日(月)までの2泊3日間、沖縄に修学旅行に行ってきました。当日、朝6時に集合し、沖縄の天候が気になりながら、出発しました。約15分遅れで、伊丹空港を離陸した飛行機は、途中前線を通る時に少し揺れたくらいで、快適な空の旅でした。沖縄に到着すると、幸い雨は降っておらず、曇り。でも、むっとするぐらいの蒸し暑さでした。ひめゆり祈念資料館を見学のあと、予定より遅れ気味に平和祈念公園に向かい、記念公園で急いで昼食をとりました。昼食後、ガイドさんの案内のもと、平和の礎前に移動し、平和セレモニーを行いました。



各クラス代表が、「平和宣言」をしっかりと読み上げてくれました。今の「平和」を、誰かがまもってくれるのではなく、自分達で守っていこうという強い意志を感じました。セレモニーの後は、ガマ体験です。轟壕、アンティラ壕・白梅壕の3箇所に分かれて体験しました。どの壕の中も、真っ暗で、じとじとしており、こんな中に何日も過ごしていた当時の人々の苦勞は、想像以上だと感じました。ガマを体験した後、ホテルに向かいました。ホテルは、全室オーシャンビュー。曇ってましたが、ホテルのすぐ目の前の海は、透明度抜群の美しいビーチで、なかなか素晴らしい眺めでした。



夕食は、バイキング形式でしたので、みんな、何度も料理を取りに行っていました。特にスイーツが人気だったようです。

夕食の後は、学年レクでした。オープニングのあと、EXILEの熱唱に始まり、コントにブルゾンちえみにミュージカルにダンスと有志の出し物は、それぞれなかなかのもので、大いに盛り上がりました。その頃、外は、大雨で雷も鳴り始めていましたが、その後も、ゲームで会場はさらに盛り上がり、雷の音が聞こえないくらいでした。

2日目、早朝まで嵐のような天候も回復し、うっすらと陽が差すぐらいの中、フェリーで伊江島に渡りました。民泊先の方々の歓迎式の後、いよいよグループに分かれての民泊体験の開始です。民泊先の方について行く姿は、少し緊張しているようでした。伊江島のほぼ中央に城山が、ぽつんと立っています。その山の頂上に登ると、民泊先の方につれていただいたのか、生徒たちが何人もいました。頂上からは、360度伊江島を見渡すことができました。14時にビーチに行ってみると、ほとんどの生徒が、既に来ていて、海に入っていました。曇り空でしたが、海水は澄み切っていてとても綺麗です。ただ風が強く、波もありましたが、そんなことにお構いなしに、多くの生徒が、波と戯れていました。しかし、残念ながら、途中で雨が、強く降りだし、雷も鳴り始めたので、予定より早めに海水浴を終了しました。その後、民泊先で、踊りや三線、料理に釣りと様々な体験をしていました。

